

令和4年度 中学校「技術分野」指導基礎研修—実習の基礎— 実施要項

- 1 目的 中学校「技術分野」でめざす資質・能力と学習指導要領の内容や、その趣旨を生かした授業について学ぶことを通して、中学校「技術分野」の授業づくりに関する指導力の向上を図る。
- 2 対象 中学校、義務教育学校、府立支援学校中学部で、技術分野を担当する教員（免許外で担当している教員を含む）

募集人数 10名

3 内容等

回	日時	内容	講師等
1 ・ 2	8月3日(水) 10:00~17:00	作物の栽培 —栽培に関する知識及び技術と指導方法— 〔講義・実習〕	大阪府教育センター 指導主事等
3	8月4日(木) 14:00~17:00	「技術分野」で求められる生徒の資質・能力の育成をめざす授業づくり 〔講演・実習〕	大阪電気通信大学 特任講師 大村 基将

※太字の時間帯は、通常の時間帯と異なるので注意してください。

4 会場 第1、2回 府立環境農林水産総合研究所

近鉄南大阪線「藤井寺」駅下車、近鉄バス「羽曳が丘八丁目」バス停下車、南へ約500m

第3回

大阪府教育センター（大阪市住吉区苅田4丁目13番23号 電話06-6692-1882）

Osaka Metro 御堂筋線「あびこ」駅下車、東北東へ約700m

JR 阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約1,400m

近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約1,700m

5 担当室 小中学校教育推進室

- 6 その他
- (1) 受付は30分前から。
 - (2) 来所時には、所属名・名前が入った名札を着用すること。
 - (3) 自家用自動車・バイク等は大阪府教育センターに駐車できません。
 - (4) 事前に準備しておく事項があるので、シラバスを必ず確認すること。

令和4年度 中学校「技術分野」指導基礎研修—実習の基礎— シラバス

1 目的

中学校「技術分野」でめざす資質・能力と学習指導要領の内容や、その趣旨を生かした授業について学ぶことを通して、中学校「技術分野」の授業づくりに関する指導力の向上を図る。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標															職に応じた指標		
	I			II			III			IV			V			養護教諭		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	1	2	3
第4期																		
第3期																		
第2期																		
第1期										○	○	○						

3 研修課題とねらい等

回	研修課題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1・2	作物の栽培 —栽培に関する知識及び技術と指導方法—	作物を栽培するための基本的な管理技術を学び、栽培実習の授業の在り方を理解する。 「生物育成の技術」において、課題に対応して工夫・創造する力を育てる授業を実践できるようにする。	・学習指導要領に示されている「B生物育成の技術」について学ぶ。 ・培養土や播種等の基本的な知識・技能を身に付けるとともに、それぞれの生育環境に応じて適切に管理する方法を学ぶ。 実習を通して生育環境に合った管理ができる知識及び技術を学び、生徒が実態や学校の環境に合わせた指導方法を理解する。	準備物 作業ができる服装・靴・タオル・軍手・帽子・水筒 事前課題 中学校学習指導要領解説 技術・家庭編「B生物育成の技術」の(2) p.35～38 を読んでおくこと。 ⇒ ダウンロード
3	「技術分野」で求められる生徒の資質・能力の育成をめざす授業づくり	技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、育成する資質・能力を育む授業の在り方を考える。	技術の見方・考え方を働かせ、主体的・対話的で深い学びを実現する授業の在り方を学ぶ。	準備物 後日連絡 事前課題 後日連絡